

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和元年度)

施設の名称	ヒルズ県南総合プール(宮城県仙南総合プール)
指定管理者の名称	セントラルスポーツ株式会社
施設所管部課(室)	教育庁スポーツ健康課

1. 当該施設の管理形態の推移【施設所管課記入】

期 間	管理形態	指定管理者(管理受託者)の名称	摘 要
平成18年 4月 ~ 平成21年 3月	指定管理者	陽光セントラル共同企業体	
平成21年 4月 ~ 平成24年 3月	指定管理者	陽光セントラル共同企業体	
平成24年 4月 ~ 平成29年 3月	指定管理者	陽光セントラル共同企業体	
平成29年 4月 ~ 令和4年 3月	指定管理者	セントラルスポーツ株式会社	

(注)管理形態欄には、直営・管理委託・指定管理者の別を記入してください。

2. 現指定管理者の概要【施設所管課記入】

指定管理者の名称	名称	セントラルスポーツ株式会社
	所在地	東京都中央区新川一丁目21-2
指 定 期 間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日 (5か年)	
募 集 方 法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	

3. 施設の概要【施設所管課記入】

施設の名称	ヒルズ県南総合プール(宮城県仙南総合プール)	
所 在 地	柴田郡柴田町大字本船迫字十八津入内	
設 置 年 月	平成11年4月	
根 拠 条 例 等	総合運動場条例	
設 置 目 的	スポーツの普及振興を図り、もって県民の心身の健全な発達と福祉の増進に資するため	
施 設 の 内 容	敷 地 面 積	22,588.03㎡
	構 造	鉄筋コンクリート造地上2階地下1階建
	内 容	温水プール, 会議室, 研修室, トレーニングルーム
開 館 (所) 日	休館日(水曜日, 12月29日から1月3日まで)を除く毎日	
開 館 (所) 時 間	平 日 午前9時から午後9時まで 日・祝日 午前11時から午後7時まで	
指 定 管 理 者 が 行 う 業 務 の 範 囲	1 施設全体の管理運営業務 2 施設の使用許可申請の受付及び許可並びに利用料金の収受に関する業務 3 施設の使用の制限及び入場の拒否等に関する業務 4 施設の機械設備の操作・日常点検業務 5 施設・設備, 物品及び敷地の維持管理業務 6 その他施設の管理運営業務に関して宮城県教育委員会が必要と認める業務	
利 用 料 金 制	採 用 の 有 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	利 用 料 金 の 名 称	施設利用料金

4. 施設利用実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 開館(所)日数及び利用者数

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和元年度) (A)	前年度 (平成30年度) (B)	評価対象年度 (令和元年度) (C)		
開館(所)日数	300 日	299 日	300 日	100.0%	100.3%
延べ利用者数	55,911 人	54,815 人	52,138 人	93.3%	95.1%

(注)対象施設が複数ある場合は、施設ごとに記入してください。

(2) 延べ利用者数の内訳

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和元年度) (A)	前年度 (平成30年度) (B)	評価対象年度 (令和元年度) (C)		
プール	44,559 人	43,685 人	41,426 人	93.0%	94.8%
トレーニングジム	11,017 人	10,801 人	9,948 人	90.3%	92.1%
会議室利用者	335 人	329 人	764 人	228.1%	232.2%
	人	人	人	#DIV/0!	#DIV/0!
	人	人	人	#DIV/0!	#DIV/0!
合 計	55,911 人	54,815 人	52,138 人	93.3%	95.1%

5. 管理運営収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 収入

(単位:千円, %)

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和元年度) (A)	前年度 (平成30年度) (B)	評価対象年度 (令和元年度) (C)		
県指定管理料	30,580	30,500	30,580	100.0%	100.3%
利用料金収入	8,004	9,657	8,992	112.3%	93.1%
その他	39,625	16,853	15,214	38.4%	90.3%
収入計 (a)	78,209	57,010	54,786	70.1%	96.1%

(2) 支出

人件費	19,970	20,895	18,617	93.2%	89.1%
施設管理費	38,711	33,878	34,164	88.3%	100.8%
事業運営費	3,194	1,629	1,378	43.1%	84.6%
その他	16,334	608	627	3.8%	103.1%
支出計 (b)	78,209	57,010	54,786	70.1%	96.1%

(3) 収支

収 支 (c)=(a)-(b)	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
前期繰越収支差額				#DIV/0!	#DIV/0!
次期繰越収支差額				#DIV/0!	#DIV/0!

※ 自主事業を実施している場合は、上記に準じて、自主事業の収支実績を別掲すること。

5. 自主事業収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 収入 (単位:千円, %)

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和元年度) (A)	前 年 度 (平成30年度) (B)	評価対象年度 (令和元年度) (C)		
自主事業収入	38,025	32,538	33,278	87.5%	102.3%
その他	1,600	1,314	1,072	67.0%	81.6%
				#DIV/0!	#DIV/0!
収入計 (a)	39,625	33,852	34,350	86.7%	101.5%

(2) 支出

人件費	8,124	13,017	14,058	173.0%	108.0%
事業運営費	6,150	4,618	4,894	79.6%	106.0%
販売品仕入	1,280	105	72	5.6%	68.6%
諸経費	780	1,073	984	126.2%	91.7%
支出計 (b)	16,334	18,813	20,008	122.5%	106.4%

(3) 収支

収 支 (c)=(a)-(b)	23,291	15,039	14,342	61.6%	95.4%
前期繰越収支差額				#DIV/0!	#DIV/0!
次期繰越収支差額				#DIV/0!	#DIV/0!

6. 評価対象年度(令和元年度)の管理運営評価【指定管理者・施設所管課記入】

項目	事業実績 【指定管理者記入】		指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】		
				評価		評価	
①管理運営体制	スタッフの接客, 指導のレベルアップの為に研修を実施。(接客研修, 水泳研修等)		・利用者様の安全を第一に, 適正に運営ができるよう努めた。 ・プール, トレーニング室, スタジオでのスポーツを通し, 地域住民の健康増進に貢献できた。		S	適切な人員配置のもと, 来場者の立場で対応する等事業計画に沿った管理運営が行われている。	A
人員体制	正規 3 人	非正規 18 人					
②施設・設備の維持管理業務の実施	・業者による定期点検の実施。 ・スタッフによる始業・終業時の目視確認, 即時対応の実施。		・一部大きく修繕を必要とする箇所はあったが, 概ねキレイに, 健全に施設の維持ができた。(2020.1ギャラリー天井破損)		A	施設設備の定期点検を実施し, 修繕必要箇所の早期発見とその対応により, 適切な施設の維持管理に努めている。	A
③運営業務(ソフト事業等)の実施	・スタッフの笑顔, 挨拶をはじめとした接客研修を実施。 ・指導力の向上を目指し研修の実施。		・利用者様の笑顔も良く見られ, スタッフの質の向上がみられる。 ・トレーニング知識を向上させたり, レッスン担当が増え, ハリエーションに富んだサービス提供に繋がった。		S	スタッフ研修による担当者のスキルアップを図り, 利用者の要望に合わせた指導を実施している。	A
④自主事業の実施	・ジュニアスイミングでの体験会, 短期教室の開催。 ・各種ダンススクールの継続実施。		・ジュニアスイミングはもちろん, 年配者まで参加しやすいようなレッスンを提供し, 『0歳から一生涯の健康づくりに貢献する』という弊社の経営理念を体现できた。		S	子どもから大人まで幅広いレッスンを提供しており, 利用者のニーズに沿った事業を展開している。	A
⑤利用者サービスの向上	・毎月第3日曜日の無料開放日の実施。 ・四半期ごとのレッスンの見直し, 再編。		・無料開放により運動することの機会を設け, 地域の健康づくりへ貢献できた。 ・運動を継続して頂く為, 飽きのこないレッスンが提供できた。		S	施設の無料開放による, 新規利用者の開拓のほか, レッスン内容に工夫を凝らし, 施設の継続的な利用を促進する取組を実施している。	A
⑥利用者の苦情, 要望等の把握とその反映	・運営, 施設について様々な意見を頂戴しました。		・頂戴した意見は出来る限り迅速, かつ柔軟に対応できた。 (利用者サービスである無料開放日の再考等)		S	要望については, 職員間で情報の共有化を図り, 早期の対応に努めている。	A
⑦安全対策	・全スタッフの出勤時のCPRの研修を徹底し, 有事に備えた。 ・年2回の避難訓練の実施。		・定期的な安全研修の徹底により, スタッフの安全への意識向上や, 有事の際の行動に心構えを持つことができた。		S	避難訓練実施による, 利用者の避難誘導経路等の確認のほか, CPR(心肺蘇生法)研修を徹底し, 心肺蘇生技術の習熟に努めた。	S
⑧県民の平等利用	・柴田町からの依頼等, 適時対応致しました。 ・ホームページを利用した施設案内等, PRに努めた。		・ホームページの掲載内容を定期的に見直し, 適正化に努めている。		S	ホームページでの掲載のほか, 柴田町と連携を図り, 町内居住者を中心とした幅広い利用促進を図っている。	A

項目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】	
			評価		評価
⑨個人情報の保護	・弊社のマニュアルを活用しての全スタッフへの研修を実施。	・弊社のマニュアルに則り、全スタッフへの研修を実施し、適正に管理しております。	S	個人情報保護研修を実施し、情報の漏えい、き損の防止に努めた。	A
⑩利用実績	・前記『4施設利用実績』の通り。	・計画対比 △3,773名(93.3%) ・前年対比 △2,677名(95.1%) 年度末頃までは前年同程度の利用者があったが、新型コロナウイルスの影響により一部休館により、利用者の減となった。	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、結果的には対前年比・対計画比ともに減少となったが、コロナ影響による要因は除けば、概ね計画通りの利用数であった。	A
⑪収支実績	・前記『5管理運営収支実績』の通り。	・計画対比 △23,423千円(70.1%) ・前年対比 △2,224千円(96.1%) 同上。新規の利用者の開拓に向け、新年度は更なる利用促進に努めたい。	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、結果的には対前年比・対計画比ともに減少となったが、コロナ影響による要因は除けば、概ね計画通りの利用料金収入が見込まれた。	A
⑫その他の取組	・柴田町事業水中歩行教室への協力 ・柴田高校、船岡町内中学校のプール授業への会場提供。 柴田町内サークルへの貸切提供。	・柴田町の事業や中学校等の教育機関にも携わり、地域の健康増進に寄与できた。	A	地元柴田町の事業に協力し、地域活動に参加するなど、地域住民にも開かれた施設として積極的にPRしている。	A
総合評価		安全を第一に、スポーツを通しての地域住民の健康増進にしっかりと貢献できている。また、地域のコミュニティーとしての役割も果たし、憩いの場として身体だけでなく、心の健康にも繋がる場を提供できている。	S	利用者の立場に立ったきめ細かな施設運営を心がけている。無料開放日などの利用促進策の工夫も見られ、健康増進施設として地域へ貢献している。	A

【指定管理者が行う自己評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営を行った。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営を行った。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかった。大いに改善努力が必要である。

【県が行う評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営が行われた。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営が行われた。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善努力が必要である。

7. 施設管理運営の課題等【指定管理者・施設所管課記入】

項目	指定管理者 【指定管理者記入】	県 【施設所管課記入】
管理運営の課題等	・新規利用者の開拓。 ・継続的、定期的な利用促進の為にサービス向上。	施設の本来の目的である水球利用の促進について、一般利用とのバランスを考慮のうえ、積極的に大会や合宿の誘致を行う必要がある。 施設の効果的な利活用を図るため、自主事業内容の検討等、新規利用者の開拓や継続利用者の増加に向けた取組を行う必要がある。